

昭和49年6月1日発行  
毎月1日 15日発行  
発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118  
鳥栖市役所(電③3111)

# とす市報

6月1日号  
No. 278

市 民 の 動 き		
人 口	世帯数	
総 数	男	女
(+19)	(-146)	(-45)
49,394	23,394	26,000
( ) は前月との比較		

## 56年に3倍の給水力

### 急増する水の必要量

水は、人口の増加、生活水準の向上、産業の成長などに伴い、全国でますます必要量が増えています。鳥栖市でも例外なく、上水道利用者の数は、給水開始の昭和42年度5286人、48年度で2万7944人と、年平均およそ3200人ずつ増えたことになります。必要な水の量も42年度で22万7340tであったものが、48年度には241万3500tと、7年間で10倍以上になりました。

このように水の必要量は急速に上昇し、今後もさらに増え続けると考えられます。こうなると、現在の市の潜水場の1日最大1万3000tという能力では、とうてい市民に十分な水を供給することはできなくなります。そのようなことにならないため、市は47年7月、宝満川から1日最大4万500tの水を取る権利(取水権)を建設大臣から譲りました。

現在の原水は、佐賀県東部工業用水を1tにつき6円で購入しているのですか

ら、4万500tの取水権は、市の宝ともいいくべき貴重なものであります。ちなみに、推定では昭和60年度の1日最大必要給水量は3万4200tと見込まれています。

### 第1次拡張に21億円

取水によって、水は確保できる見通しとなりましたので、市は取水場新設、浄水施設、配水池の拡張、導

水管、配水管の延長など、新たに事業を実施しなくてはなりません。すでに47年度から51年度までの第1次拡張工事は、およそ21億4700万円で着工。さらに第2次工事計画を52年度から56年度までに完成することにしています。これらの拡張工事は終了し、今の大3万6600tと、今の大3倍近い給水能力となり、生活水準の向上や人口の増加に対応した十分な水を送ることができるようになります。

### もっと欲しい国の援助

話はお金のことになりますが、水道事業は、水道料金によって運営されます。みなさんが支払われる料金によって取水場建設、浄水場拡張、給水管敷設などを行っています。すなわち水道の利益を受ける人々が経費を負担するためになっており、市税など料金以外のお金は水道事業には使えないのです。しかし47年度から行っている拡張工事などは、とても水道料金だけではまかなえるものではありません。このような大工事の経費には企業起債という長期の借入



修繕する水道課員  
異常はすぐお知らせください。

金がつぎ込まれますが、この借入金の元利償還には、水道料金収入の大部分が当たられ、水道事業の運営は非常に苦しくなっています。

そこで施設を効率よく管理して、経費の節減を図るなど努力する一方、国にたいしては、国庫補助金の引受けや補助範囲の拡大を働きかけています。また借入金の利子の引下げや返済年数を長くできるよう、国の財政援助も強く要求しています。

以上は、全国の水道事業に共通の苦しさであり、市民のみなさまのご理解をいただきたいと思います。



ほくたち、水遊び大好き……。  
でも、ムダ使いはダメでちゅ。

### 水道料も振替えて

みなさんの要望により、水道料金を預金口座からの振替えで納入できるようになりました。市内金融機関で、いつも申込みます。

#### ▶振扱い金融機関

佐賀銀行鳥栖支店、同北支店、佐賀相互銀行鳥栖支店、佐賀労働金庫、鳥栖支店、鳥栖基山農協の各支所、鳥栖信用組合、西日本相互銀行鳥栖支店、福岡銀行鳥栖支店、筑邦銀行鳥栖支店

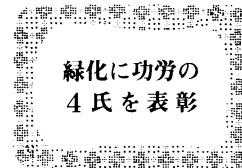
### ノーカーデーにご協力を

6月5日から同11日までは環境週間。よい環境を保つことは、全人類の願いであります。そのためにあらゆる努力が続けられています。鳥栖市ではこの期間に、市内の企業パトロール、ノーカーデー、小中学生からのポスター募集などを行なっています。

とされています。

ノーカーデーは6月5日。大気汚染防止、スマーズな交通、石油の節減という意味合いで、この日は極力マイカーを使いまいといいう日です。みなさんのご協力ををお願いします。

### 緑化に功労の4氏を表彰



鳥栖市花とみどりの推進協議会は、5月15日に総会を開き、緑化推進に特に功労のあった次の4氏を表彰し、今後も緑化推進に尽力くださるようお願いしました。

□宮本昭一さん(ブリヂストンイヤ株式会社鳥栖工場長) ■小林正勝さん(松下電器労組佐賀支部長) □永瀬渡さん(元町) ■成富利明さん(昭和19年田代国民学校卒業生代表)

### 田植賃金きまる

こしの田植えなどの賃金協定額は、次のように決まりました。これを基準に不整形な田、せまい田など作業のしにくい田については調整してください。賃金は10円当たり。

◎耕うん、代引き6000円(苗1箱300円(庭先渡し)) ◎田植(機械、平坦地)→4500円(苗運搬なし) ◎田植(同山間、山麓)→6000円(同) ◎田植(手植)→1時間当たり280円(3食付) ◎防除→1回300円(ホース散布、農薬代は別)

### 6月14日から不在者投票

[参院選]

7月7日に予定されている参議院議員選挙の不在者投票は、6月14日(公示予定日)から7月6日までになります。選挙管理委員会(市役所1階)においてのうえ、投票してください。時間は午前8時30分から午後5時まで。土曜、日曜も投票できます。印鑑と入場券をご持参ください。

#### 【不在者投票ができる人】

- (1)投票当日、自分の投票区以外で仕事をする人
- (2)やむを得ない用務などで市外に旅行中の人の
- (3)病気、負傷、妊娠、老衰、不景気による休業などのため、歩くのが困難な

### 預け入れ報告

花とみどりの銀行

(3月10日～5月15日)

▼中村伊七さん(宿町) ▼森原峰一郎さん(鶴田町) ▼小橋昌一さん(本通町二丁目) ▼中島一六さん(桜町) ▼久保正人さん(鶴田町) ▼日本郵便公社鳥栖営業所△鳥栖養蜂組合

### 菊苗を無料で

鳥栖市菊花会(松田弘道会長)から、花とみどりの銀行に預けられた菊苗を無料で差し上げます。大菊苗100本のほかに草花苗500本。

回 き 6月7日午前9時  
ところ 市役所前広場

